



ライブ配信あり



会期後オンデマンド配信あり

〔12月上旬～1月31日(火)〕

			9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00
文化会館棟	第1会場	大ホール		9:10-9:40 大会長講演 	9:45-10:45 講演1 伊勢神宮の智慧 座長:松原 貴子 演者:河合 真如 	11:00-12:00 講演3 ケアの神髄 ～関与し応答する～ 座長:林 章敏 演者:田村 恵子 	12:15-13:15 講演6 コミュニケーションと 共同意思決定の なかでの死の臨床 座長:渡辺 正 演者:浜渦 辰二 	13:30-14:30 総会報告会 特別講演 『最後の「いのちのちを ～死から生といのちを 考える～』 司会:三枝 好幸 演者:高宮 有介 	14:45-16:15 シンポジウム1 死を迎える苦しみをケアする 座長:小杉 寿文 演者:今井 堅吾 徳永 道隆 	16:30-17:30 講演10 社会的処方 ～孤立という病を 地域のつながりで 治す方法 座長:矢田 俊量 演者:西 智弘 		
	第2会場	中ホール	9:00-9:10 開会式 	9:45-10:45 講演2 患者の意向に沿ったケアを 実践するために ～A/Qとエンド・オブ・ライフ ディスカッション(EOLD)～ 座長:渡部 秀樹 演者:木澤 義之 	11:00-12:00 講演4 臨床の現場で 臨床倫理をまなぶ 座長:本松 裕子 演者:原 敬 	12:15-13:15 講演7 あいまいな喪失と 家族のレジリエンス ～災害支援の新しい アプローチ 座長:安藤 詳子 演者:石井 千賀子 			14:45-16:45 シンポジウム2 食べるをつなぐ 座長:大西 和子、村井 美代、 演者:加藤 那津、山崎 彰、 三澤 雅子、藤原 すみ子、 大野 友久、二村 昭彦、 村井 美代 			
	第3会場	小ホール			9:45-10:45 事例検討1 『歩いて帰ると希望した、 悪性腫瘍症候群を呈した がん患者の支援に 緩和ケアチームが関わった1事例 座長:石黒 崇 三宅 智 演者:武田 ひろみ 	11:00-12:00 事例検討4 さまざまな感情や思いを 『怒』で表現する患者を 受け止められなかった チームの苦悩 座長:井上 実穂 堀 泰祐 演者:河野 智子 			14:45-16:15 特別事例検討1 救急外来で希望していなかった 気管挿管が行われた 甲状腺がん患者の一例 座長:藤田 智子 木村 祐輔 演者:中山 啓 	16:30-17:30 事例検討8 自律性スピリチュアルペインを 最期まで支えることの難しさ 座長:岡山 幸子 橋本 淳 演者:中原 正稔 		
	第4会場	レセプション ルーム		9:45-10:45 事例検討2 超大量経口麻薬を長期服用し 在宅死した50歳代乳がん患者の QOL-オキシンゴン徐放剤 1440mgを5年間服用 座長:佐藤 健 安部 睦美 演者:川越 厚 	11:00-12:00 事例検討5 『信じる心』と向き合う患者、 家族の苦悩に直面して 座長:長澤 昌子 田巻 知宏 演者:加藤 博美 	12:15-13:15 講演8 貧困・社会的困窮者への支援 ～新型コロナ禍における最新線 座長:御牧 由子 演者:藤田 孝典 			14:45-16:15 国際交流広場 パストラル・ハーブの音色と 歌声による看取りのケア ～Invitation to the Sacred Healing Space with Pastoral Harp: 聖なる癒し空間へのいざない～ 座長:栗原 幸江 御牧 由子 演者:キャロルサック 	16:30-17:30 企画委員会 シンポジウム 真の援助者を目指して 座長:小澤 竹俊 演者:郷堀 ヨゼフ 岡 久美子 		
	フレンテみえ	第5会場	多目的ホール		9:45-10:45 事例検討3 病識が不十分な患者と 危機感がない家族の 意思決定支援～フォーマルな 地域医療連携の限界と課題～ 座長:石井 雅昭 足立 誠司 演者:佐々木 慈瞳 	11:00-12:00 講演5 写真が語る、 いのちのバトンリレー ～悲しくもあたたかな 看取りの場から 座長:橋本 淳 演者:國森 康弘 	12:15-13:15 講演9 最期のときを迎える 患者と家族のための お金の処方箋 座長:坂本 雅樹 演者:川崎 由華 		14:45-15:45 事例検討6 “緩和ケアなんて必要ない”と ケアを拒絶し続けた妻と 症状緩和が必要な患者を 同時にケアすることの難しさ 座長:梅野 理加 西村 幸祐 演者:瀬戸 ひとみ 	16:00-17:00 事例検討7 切除不能食道胃接合部癌 に対して 放射線化学療法をおこなった、 意思疎通困難な 40歳代男性の一事例 座長:大嶋 健二郎 中村 陽一 演者:出口 章広 		

このマークがあるセッションは  
WEB参加の方も会期当日にご視聴いただけます

このマークがあるセッションは  
WEB参加の方は会期当日にはご視聴いただけません。  
後日、オンデマンド配信にてご視聴ください。  
(オンデマンド配信期間: 12月上旬～1月31日(火))

どちらのマークもないセッションは  
現地参加者のみ参加可能なセッションとなり  
WEB参加の方はご視聴いただけません。



ライブ配信あり



会期後オンデマンド配信あり  
(12月上旬~1月31日(火))

			9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	
文化会館棟	第1会場	大ホール	9:00-10:30 パネルディスカッション1 さまざまな医療の現場での アドバンス・ケア・プランニング 座長:西村 幸祐 木村 由紀子 演者:向井 未年子 佐藤 温 澤近 敦子 石上 雄一郎	10:45-12:15 シンポジウム4 地域で支える人生の最終段階 ~孤立化を見据えた死の臨床~ 座長:遠藤 太久郎 森田 貞子 演者:和田 行男 山口 絹 金田 亜可根	12:35-13:35 講演11 つながるがんゲノム医療 ~がんゲノム医療と 意思決定支援の現場~ 座長:下山 理史 演者:奥川 喜永	13:50-15:50 市民公開講座 もしもの話をもっと身近に 一元気な時に始める人生会議~ 座長:中橋 恒、辻川 真弓 講師:西川 満則、大城 京子 小林 美香子、岡田 まり 中村 可奈、菊川 栄子 辻川 真弓							
	第2会場	中ホール	9:00-10:30 シンポジウム3 尊敬ある看取りのあり方 ~コロナ前後で変わったもの、 変わらなかったもの~ 座長:石黒 崇 中 凜子 演者:安井 美和 谷 千春 松井 智子 廣橋 猛	10:45-12:15 パネルディスカッション2 身寄りのない人や家族関係が 複雑な人の意思決定支援を考える 座長:佐藤 健 福永 稚子 演者:村木 明美 御牧 由子 嶋垣 智之	12:35-13:35 講演12 支える人が バーンアウトしないために 座長:辻村 恭江 演者:栗原 幸江					15:50-16:00 閉会式			
	第3会場	小ホール	9:00-10:30 特別事例検討2 「このまま死んじゃうの?」 死への恐怖と絶望の中でも、 生きる力を信じ続けた児と 家族に必要なだったこと 座長:松岡 真里 池永 昌之 演者:辻 祐子	10:45-11:45 事例検討11 医療者へ不信と不満を 抱えた利用者と 訪問看護師の 3週間の関わり 座長:倉持 雅代 太田 恵一朗 演者:八村 正洋	12:00-13:00 事例検討13 「このひとは私じゃない」 一負担を一手に抱えた妻に対し、 家族ケアとは何か 悩みながら関わった事例 座長:梅田 恵 白山 宏人 演者:上田 梨絵								
	第4会場	レセプション ルーム	9:00-12:00 ワークショップ1 Whole Person Care ~医療者のセルフアウェアネスとセルフケア~ ファシリテーター:安田 裕子 演者:恒藤 暁、安田 裕子			12:35-13:35 講演13 終末期の家族支援 ~親と死別する子ども をつなぐ 座長:澤井 美穂 演者:井上 美穂							
	第5会場	多目的ホール	9:00-10:00 事例検討9 諦めきれない治療への 息を抱え続け、 「治療してほしい」と 訴え続けた事例を通して 座長:澤井 美穂 林 章敏 演者:比嘉 陽子	10:15-11:15 事例検討10 亡き息子との 「継続する絆」が 生きる糧になっていた 母親の事例 絆を継続することは 本当に良いことか 座長:長江 浩幸 谷山 洋三 演者:赤田 ちづる	11:30-12:30 事例検討12 「家に連れて帰って 来なければよかった」 と家族に言わせて しまった事例 座長:高澤 洋子 茅根 義和 演者:濱崎 英美	12:35-13:35 講演14 ミッシングリンク ~失われた光の輪 (魂の記憶)を取り戻す~ 座長:坂口 美和 演者:高江洲 薫							

このマークがあるセッションは  
WEB参加の方も会期当日にご視聴いただけます

このマークがあるセッションは  
WEB参加の方は会期当日にはご視聴いただけません。  
後日、オンデマンド配信にてご視聴ください。  
(オンデマンド配信期間:12月上旬~1月31日(火))

どちらのマークもないセッションは  
現地参加者のみ参加可能なセッションとなり  
WEB参加の方はご視聴いただけません。